

資料編

1 調査の検討・告知の経過

(1) 検討会の開催

回	開催日	検討内容
第1回	2015年7月24日(金)	支援の方向性、対象層、ウェブアンケートについて
第2回	2015年9月11日(金)	ウェブアンケート調査の項目、告知について
第3回	2015年11月20日(金)	調査分析結果について
第4回	2016年1月8日(金)	調査報告書、報告会について

(2) 告知活動

●ワークショップ・プレスリリースなど

2015年 8月20日	NWEC（国立女性教育会館）「男女共同参画推進フォーラム」にて、 ワークショップ「非正規で働く35歳以上のシングル女性の現状と支援のあり方を考える」出展（参加者約30名）
9月29日	ウェブアンケート調査の告知（プレスリリース）
10月4日	フェイスブック&ツイッター「非正規職シングル女子しごとと暮らしの研究」開設
10月14日	横浜 関内にて、NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ共催 政策デザイン勉強会「非正規職シングル女性の悩みと社会的支援を考える」を開催 （参加者約20名）
2016年 1月27日	中間報告リリース（ウェブサイト上に掲載）
2月6日	横浜 調査報告会実施：男女共同参画センター横浜（参加者約60名）
2月27日	大阪 調査報告会実施：クレオ大阪中央（参加者約40名）
3月	調査報告書【概要版】発行（印刷配布およびウェブサイト上に掲載） 調査報告書 発行（ウェブサイト上に掲載）

●メディアにおける調査告知

掲載日	媒体名	記事タイトル
2015年 10月20日	毎日新聞(神奈川版)	非正規・未婚女性 支援ニーズ探る WEB アンケ実施中 横浜市男女共同参画推進協会/神奈川
10月24日	東京新聞	非正規シングル 女性の悩みは 孤立・貧困防止に支援を
10月28日	【ウェブ】 HUFFPOST Japan (ハイツポスト日本版 ～社会)	谷間の世代の暮らしと仕事の実情とリスクとは? 「非正規職シングル女性(35-54 歳)の社会的支援に向けた ニーズ調査」実施中(執筆:鈴木晶子委員)
10月29日	【ウェブ】 cyzo woman (サイゾーウーマン)	注目されてこなかった世代に光を 非正規職アラフォー独身女性の不安とは? 調査から見える厳しい生活の実情(執筆:鈴木晶子委員)
10月30日	朝日新聞 (全国版)	非正規女性の実態はウェブ調査中 きょうまで

●メディアにおける調査結果報道

掲載・放映日	媒体名	記事タイトル
12月 3日	【ウェブ】Wotopi (ウートピ)	非正規シングル女性への調査担当者インタビュー(前編) 非正規雇用の独身女性は「半数が貧困状態」 行政が見落とす、支援すべき存在
12月 4日	【ウェブ】Wotopi (ウートピ)	非正規シングル女性への調査担当者インタビュー(後編) 非正規雇用の独身女性「親が死んだら暮らしていけない」 調査で判明した彼女たちの不安
2月18日	NHK「あさイチ」	【どうなの?ヤナギー】非正規で働くシングル女性
2月24日	朝日新聞(東京)	非正規・独身女性 将来に不安 切実 35～54 歳調査 年収250万円未満が7割
2月24日	朝日新聞(大阪)	非正規・独身 女性の困窮 子いない35～54 歳 孤立感
2月25日	朝日新聞(大阪)	非正規・独身女性 支援のカギは 悩み共有の場ほしい/雇い止め恐れ、意見言えず 「制約あっても働ける人 採用を」 不用意な言葉 傷つけている(錦戸かおりさんインタビュー)
2月26日	【ウェブ】 日経ウーマン オンライン	増える「非正規シングル女性」、 約7割が年収250万円未満
2月28日	神奈川新聞	非正規職シングル女性調査 社会構造に根強い問題
3月14日	大阪日日新聞	「総活躍」に物申す 声なき多数者 抱える不安 政府対話集会
3月16日	社会新報	非正規シングル女性の社会的支援へ 仕事や孤独、住まいへの不安の声
3月18日	朝日新聞(大阪)	(この人に聞きたい 雇用と暮らし:6) 植野ルナさん 非正規・独身女性の支援は?
3月29日	読売新聞	WOMEN&WORK 厳しい「非正規・未婚」 低収入で不安定な暮らし

2 ウェブアンケート調査票

非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査

現在、働く女性のうち非正規雇用者の割合は6割に上り、なかでも、非正規職で働く35歳以上のシングル女性が増加しています。年齢的に正規雇用への登用もされづらく、生活の不安や親の介護、自身の病気・体力の低下などの課題に直面される声も聞こえてくるようになりました。

そこで、このたび非正規職シングル女性のしごとや暮らしの状況、困難や希望などを明らかにし、社会的支援を考えるため、アンケート調査を行います。

【対象者】

35歳～54歳(2015年10月3日現在)の非正規職シングル女性で、横浜市・大阪市・福岡市と、その周辺に住む方。婚姻歴は不問です。

※非正規職とはアルバイト、パート、派遣社員、契約社員等の方。個人事業主や業務請負など、雇用契約ではない方も含めます。現在失業中の方でも、直近1年間で、非正規で半年以上働いている方は含めます。

※シングルマザーについては各種調査データがすでに存在するため、今回は含めません。

【調査結果の報告】

- ・2016年1月に結果概要版をウェブ上で公開し、同年3月末には報告書を発行します。
- ・報告書の記載については、自由記述等により個人が特定されることはありません。

なお、調査目的や趣旨についての詳細は[こちら](#)をごらんください。(リンク先省略)

※チェック数の指定がない場合の選択数は1つ

(1) あなた自身について

Q.1 あなたの年齢をお答えください。

歳

Q.2 あなたの居住地をお答えください。

横浜市／大阪市／福岡市／その他(都道府県・市町村名)

Q.3 あなたの最終学歴をお答えください。

中学卒業／高校卒業／高校中退／専門学校卒業／専門学校中退／短大卒業／短大中退／大学卒業／
大学中退／大学院修了／大学院中退

Q.4 あなたは、これまでに結婚(事実婚を含む)をしたことがありますか。

ある／ない

Q.5 15歳(中学卒業)時点で、同居していた方はどなたですか。あてはまる人をすべてお答えください。

父／母／祖父／祖母／兄弟姉妹／友人／いなかった(一人暮らし)／その他

(2) 現在の暮らしについて

Q.6 あなたの住居費は以下のうち、どれですか。

持ち家（自分が全額負担）／持ち家（自分が一部負担）／持ち家（家族が全額負担）／
賃貸住宅（自分が全額負担）／賃貸住宅（自分が一部負担）／賃貸住宅（家族が全額負担）／その他

Q.7 現在、あなたが同居している方はどなたですか。あてはまる人をすべてお答えください。

父／母／祖父／祖母／兄弟姉妹／兄弟姉妹の子ども（甥姪）／友人／いない（一人暮らし）／ その他

Q.8 現在、あなたが介助・介護しなければならない人はいますか。

いる／いない ※「いる」場合→それはどなたですか。（例：祖母、姉の子ども）

Q.9 あなたの年収（税込）は、おおよそどれくらいですか。仕事から得られる収入のみでお答えください。

50万円未満／50～100万円未満／100～150万円未満／150～200万円未満／200～250万円未満／
250～300万円未満／300～350万円未満／350万円以上

Q.10 あなたの世帯の主な家計収入は何ですか。主なものを3つまでお答えください。

自分の勤労収入／勤労収入以外の収入（株・貯金等）／家族の勤労収入／家族の年金／その他

Q.11 あなたは日ごろ、どのような手段で情報を知ったり、集めたりしていますか。あてはまるものをいくつでもお答えください。

インターネット／テレビ／ラジオ／新聞／その他

※「インターネット」と回答した場合→インターネットでどのように情報を知ったり、集めたりしていますか。
あてはまるものをいくつでもお答えください。

情報を検索する／関心のあるサイトを直接見る／facebook をする／twitter をする／
ニュースサイト（アプリ）を見る／動画サイトを見る／その他

Q.12 あなたは、全体として、現在の生活にどの程度満足していますか。

満足している／まあ満足している／やや不満だ／不満だ／どちらともいえない

Q.13 あなたは現在、経済的にゆとりがありますか。

ゆとりがある／ある程度ゆとりがある／あまりゆとりがない／ほとんどゆとりがない／どちらともいえない

Q.14 あなたは、日ごろの生活の中で、休んだり、好きなことをしたりする時間のゆとりがありますか。それとも、仕事や家事、学業などに精一杯で、時間のゆとりがありませんか。

ゆとりがある／ある程度ゆとりがある／あまりゆとりがない／ほとんどゆとりがない／わからない

Q.15 日ごろの生活の中で、充実感を感じるのは、主にどのようなときですか。以下からあてはまるものを、いくつでもお答えください。

仕事にうちこんでいるとき／勉強や教養などに身を入れているとき／趣味やスポーツに熱中しているとき／
ゆったりと休養しているとき／家族団らんするとき／友人や知人と会合、雑談しているとき／
社会奉仕や社会活動をしているとき／わからない／その他

Q.16 現在、あなたが感じている悩みや不安はどのようなことについてですか。いくつでもあげてください。

健康／住まい／仕事／独身であること／老後の生活／親・家族との関係／職場の人間関係／友人との関係／
家族の世話・介護／ローン・負債／とくにない／わからない／その他

Q.17 Q.16 でチェックを入れた中で、もっとも悩んだり、不安に感じていることはどのようなことですか。よろしければ具体的にお書きください。（400字以内）

Q.18 あなたは悩みや不安があるとき、主に誰に相談していますか。3つまでお答えください。

親／兄弟・姉妹／親族／恋人／友人／職場の同僚・上司／カウンセラー／医者／民間の相談機関／
行政の相談機関／相談相手はいない／その他

(3) 仕事について

Q. 19 学校を卒業（中退）したあと、最初についた仕事の就業形態は、どれにあてはまりますか。

正社員・正規職員／契約・嘱託／派遣社員／パート・アルバイト／非常勤／自営業手伝い／業務請負／
個人事業主／その他

Q. 20 学校を卒業（中退）したあと、最初についた仕事の職種はどれにあてはまりますか。

事務職／営業職／専門・技術職／医療・福祉職／教育職／接客・販売／現業（工場、清掃、軽作業等）／
農・林・漁業に関わる職／その他

Q. 21 現在のあなたの仕事の就業形態は、以下のどれにあてはまりますか。複数の仕事をしている人は、メインの仕事についてお答えください。

契約・嘱託／派遣社員／パート・アルバイト／非常勤／自営業手伝い／業務請負／個人事業主／
その他

Q. 22 現在のあなたの仕事の、雇用契約の期間は、以下のどれにあてはまりますか。複数の仕事をしている人は、メインの仕事についてお答えください。

1日／1ヵ月未満／1～3ヵ月未満／3～6ヵ月未満／6ヵ月～1年未満／1～3年未満／3～5年未満／
その他

Q. 23 現在のあなたの仕事の職種は、以下のどれにあてはまりますか。複数の仕事をしている人は、メインの仕事についてお答えください。

事務職／営業職／専門・技術職／医療・福祉職／教育職／接客・販売／現業（工場、清掃、軽作業等）／
農・林・漁業に関わる職／その他

Q. 24 あなたは現在、複数の仕事をかけもちしていますか。

している／していない

Q. 25 あなたの1週間あたりの実労働時間は、どれくらいですか。複数の仕事をしている人は、合計した時間をお答えください。

10時間未満／10～20時間未満／20～30時間未満／30～40時間未満／40時間以上／決まっていない

Q. 26 就業に際して、これまでに利用した支援機関はなんですか。いくつでもお答えください。

職業訓練／教育訓練給付／行政の講座・相談等／民間団体の講座・相談等／ハローワーク／
男女共同参画センター／若者就労支援機関／利用したことがない／その他

Q. 27 あなたが非正規職についている理由はなんですか。あてはまるものを、いくつでもお答えください。

正社員として働ける会社がなかったから／家庭の事情を優先しなければならなかったから／
体力的に正社員として働けなかったから／組織や人間関係にしばられたくなかったから／
専門的な資格・技能を活かせるから／勤務時間や労働日数が少ないから／
簡単な仕事で責任も少ないから／その他

Q. 28 あなたが現在感じている、仕事に関する悩みや不安はなんですか。あてはまるものを、いくつでもお答えください。

雇用継続（解雇・雇止め）の不安／収入が少ない／人間関係／セクシュアル・ハラスメント／
パワー・ハラスメント／実労働時間が長い／実労働時間が短い／休日が取れない／サービス残業／仕事過重／
教育・研修がない／資格が生かせない／仕事の内容が自分に合わない／とくにない／その他

Q. 29 Q. 28の中で、とくに悩んだり、不安に感じていることはどのようなことですか。よろしければ具体的にお書きください。（400字以内）

(4) 今後に向けて

Q.30 あなたが今、望んでいることやめざしたいことはなんですか。あてはまるものを、3つまでお答えください。

今の職場で働き続けたい／転職したい／正社員になりたい／収入を増やしたい／
やりがいのある仕事をしたい／ゆっくりペースで働きたい／少し休みたい／生きがいをみつけたい／
結婚したい／子どもが欲しい／家を出たい／資格を取得したい／とくにない／その他

※「資格を取得したい」場合→どんな資格を取得したいですか。

Q.31 今後、利用してみたいサポートや参加してみたい場は、ありますか。いくつでもお答えください。

職業訓練・資格取得支援／行政の講座・相談等／民間団体の講座・相談等／福祉的支援／
同じ立場の人たちとの交流の場／企業や仕事とのマッチングの場／仕事に必要なスキルアップの場／
心身がリフレッシュできる場／話を聞いてもらえる場／非正規職シングル女性の交流サイト／
メール相談／住まいの支援／とくにない／その他

※「福祉的支援」を選んだ場合→どのような福祉的支援を利用してみたいですか。

さしつかえなければお書きください。

Q.32 利用したいサポートや交流の場などがあったとして、あなたが参加できそうな曜日や時間帯は、いつですか。
あてはまるものを、いくつでもお答えください。

平日の午前／平日の午後／平日の夜間／土日祝日の午前／土日祝日の午後／土日祝日の夜間／わからない

Q.33 社会の中でこんなサポートがあったらうれしい、というようなご意見やご要望がありましたら、自由にお書き
ください。(600字以内)

※最後に、横浜市、大阪市、福岡市でこれから実施するグループインタビューにご協力いただける方は、メールアドレスをお書きください。11月以降にご連絡いたします。

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会

3 グループインタビュー同意書

「非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査」 グループインタビューにあたって

調査団体：

調査年月日： 年 月 日

<グループインタビューの目的>

2015年10月、当協会では、非正規職で働くシングル女性の抱える困難や希望を明らかにし、地域ニーズに合った社会的支援を作っていくため、WEBアンケートによる調査を実施しました。このたび、調査報告書の作成および社会的支援策の検討のため、回答者の皆様からさらに詳しいお話をお伺いしたく、グループインタビューを実施します。今後、男女共同参画センターで、非正規職シングル女性に役立つプログラム開発に役立てていきます。

<調査結果の公開について>

お聞きした内容については個人が特定できない形にまとめ、2016年3月に作成する報告書に掲載させていただきます。

同 意 書

(調査内容とあなたの権利について)

- 1 この調査では、あなたがこれまでに経験されたことや、現在感じていること、これから希望することなどをお聞きします。
- 2 答えたくない質問には答えなくてかまいません。
- 3 話された内容は個人が特定されない形にまとめ、報告書に掲載します。話された内容については、「非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査」の目的以外に使われることはありません。
- 4 原稿作成時の確認のために、いったん録音しますが、報告書作成後は必ず消去・廃棄します。

○調査員 ○○○○○、△△△△△、□□□□□

●調査協力者 私は1～4までを調査員から確かに伝えられ、同意しました。

年 月 日

署名：

【確 認】

今後、メディア等からの取材依頼があった際や 当協会が実施する事業について協力をお願いしたい場合に、あなたの連絡先（メールアドレス・電話番号）に、当協会から連絡を差し上げてもよろしいでしょうか？

連絡してもよい

連絡しないでほしい



イラスト：ナガノ ハル

非正規職シングル女性の社会的支援に向けたニーズ調査報告書

発行年月 2016年3月
執筆 公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会
調査業務支援 株式会社 ティーアールアイ
発行者 公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会
一般財団法人 大阪市男女共同参画のまち創生協会
公立大学法人 福岡女子大学 野依智子
事務局 公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会 事業企画課
住所：〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町 435-1
電話：045-862-5141
E-mail：swomen@women.city.yokohama.jp
<http://www.women.city.yokohama.jp/>
<https://www.facebook.com/swomenlab>
(非正規職シングル女子のしごとと暮らしの研究 facebook ページ)
